

「地方のアイデア支援」

村上行革担当相
県庁で会見 知事らと会談も

行政改革・規制改革担当相として初入閣した村上誠一郎衆院議員(愛媛2区)が7日、就任後初めて県庁を訪れ、記者会見を開いた。

村上氏は「厳しい財政状況のなか、財政面で地方をバックアップするところは難しいが、地方が出してくる地域特性を生かすアイデアについては、特区や地域再生の分野でできる限り支援していきたい」と述べた。また、担当分野が行革・規制改革のほか、地域再生、特区、産業再生と幅広いこ

とから「地元の皆さんらの応援で、与えられた課題をこなすことができている」と語った。

義務教育費国庫負担金の削減については、個人的見解とした上で、「教育は本来、国がやるべき仕事。一番削りやすいところから削ってしまっただ。財政措置について根本的に考え直す必要がある」と述べた。

また、村上氏は加戸守行知事らと会談し、加戸知事は「愛媛県公共施設木材利用推進構想」などに必要な規制緩和の実現

に向け、支援を求める要望書を手渡した。